

研究課題名：当院における ICU での理学療法士専任化が心臓血管外科術後患者に与える影響

所属（診療科）：リハビリテーション科 理学療法士

研究責任者（職名）：相馬 奨太

研究期間：倫理委員会承認後より 2018年9月30日まで

研究目的と意義：急性期病院における理学療法の在り方は、ここ数年で大きく変化し、近年では病棟や他部門との連携を密にとるために、病棟専任制の体制にてリハビリテーションが提供されるようになった。当院においても、2017年9月より、他部門との連携を密にとることや、これまでリハビリテーション科で抱えていた問題点を解決する目的にて集中治療室（Intensive Care Unit 以下、ICU）での病棟専従制の導入を開始した。先行研究では、ICU 内の複数疾患を対象に調査報告しているものが大多数であり、日本国内で心臓血管術後患者のみを対象にした報告はない。本研究では、ICU 内の理学療法士専任制度を導入したことで、どのような効果があったのか、心臓血管術後患者にて検証することが目的である。

研究内容：

●対象となる患者さん：横須賀市立うわまち病院特定集中治療室に2017年9月から2018年2月までの間に入室された心臓血管外科術後の患者さん

●利用する情報：入院中の過去のデータのみを研究利用する。

資料：年齢、性別、病名、手術名、手術日、ICU退室日、退院日、1日あたりのリハビリ実施単位数、椅子座位開始日、歩行開始日、・200・500m歩行獲得日、CAM-ICU

●研究方法：本研究は、横須賀市立うわまち病院リハビリテーション科が行う後方視的調査研究である。調査データは、連結可能匿名化により、個人情報の管理をする。

問い合わせ先：研究担当者

氏名：相馬 奨太

住所：〒238-8567 神奈川県横須賀市上町2-36

電話：046-823-2630 FAX：046-827-1305

受付時間：月～金 9:00～17:00（祝・祭日を除く）